

爆撃隊の設置は確實

北部品評會
褒賞授與式

現狀で推移すると全滅

生

各戸の負擔増

[illegible]

沙界摩訶止持

庭球大會

成績頗る良

地方の貧民患者施設のため
 自來自動車巡回施設を派遣
 るが頗る成績が良好なため

大田日報稅檢査

に依り集合印紙税の徴食を施す

○	×
○	○
(反部)	(廣部)
由發	恒由
(彳部)	(彳部)

88 前田 武市 署

▲觀勢試合

一零八本坂上野越田(生徒)
等七本坂井戸川京(同)三箇
本抜山田哲智(同)四等四本城
木思(應兵衛)五等四本拔
三郎(伊藤部)

森永 中平 守
久間 代秀 守
板澤 由藏 守
守德 秀太 守
○ ○ 清秀 守
○ ○ 久間 代秀 守
○ ○ 辰田 秀太 守

西村直產司長親筆

[illegible]

にしたさうだ
▲現金 三百七十八圓三錢五
東京市本郷區駒込區動坂七
地今井竹次といふ名刺を所持

一萬四千五百十二枚金額三

▲關隴氏（鑑南浦稅關監視）

金泉（出張）（大邸）

▲大崎龍作氏（豊北道後援師）
 ▲長井勝氏（豊北道親學）學
 務の爲め九日より六日間景
 出張（大邸）
 ▲松井信助氏（大邸府尹）養
 老の爲釜山、東萊、蔚山、
 浦項方面へ八日より六日間
 定にて出張（大邸）
 ▲本松岡島總領事館館務部長
 京城に向ふ（閩島）
 ▲岡本北村日報社長 四日清
 東上（閩島）

シヤミンの香は舶來香水で、貴婦人紳士の愛用する佳品な

オ
シ
ド
リ
椿
香
油

衛兵太上升 京東 師本

髪をしな美く黒々と艶を出しヘアふさぐて心地よく

右永年難病の諸君、信賴し、て効なき方、に効能早き妙藥を授け、本館者、に、出、し、ら、れ、ぬ、に、送、附、す、別、院、市、外、玉、明、村、石、日、輪、寺、別、院

滋強飲料

發賣元
ラクトーゲン本
乾酪食料品會
大阪東區伏見町

心臓病

甘い
酸い!!

おいしい見本
詳細し説明書
各地食料品店
酒店・藥店に
在り

製造元 常盤藥院
電話長北五五五番 市外玉明村石日輪寺別院

大觀北條傳假時上丁日

聲明書ニ經手添申越違是

靴鐘々

東家支店福岡支店

内田靴店

電話號碼二六八番

流經新藥

レズリン

閉止四五月以

内に確實の流經

作用を以て容易

く安全に應用の

目的を達する特

殊の効力を有す

類似一瓶貳圓五拾錢

藥料朝計四拾五錢

商標

登録

進型

呈錄

つ保も永めけぬの毛

金儲成功談

小本地方でなれども金儲けハツク
 甲斐山田無代贈呈
 甲斐山田無代贈呈
 甲斐山田無代贈呈

無代贈呈

最新型
 鋒進型
 最新型
 鋒進型

**御召工合
 良き靴**

御召工合
 良き靴

**ロシアを厭せんとせらる
 御方先づ當地へ
 御來遊願上候**

ロシアを厭せんとせらる
 御方先づ當地へ
 御來遊願上候

北満ホテル

大食堂にて毎夜ロシア
 名物カバレ劇を開催
 愛居族

月貳百圓

少資家でもコレで出資する
 名文所具の収束法萬年三線製
 町名丁目

ラーシャーカレ

牛乳も酸もはいるラーシャーカレ
 上肉も酸もはいるラーシャーカレ
 上肉も酸もはいるラーシャーカレ

御前約店
 京益
 城山
 辻東
 木屋
 商問

▲全國何處の藥店にもあり

電話 杉野町三八〇番
 鶴屋町四四〇番

本舖 山田安民藥房

色 特

●博士の處方 ●シマズイタマズ

●キム第一 ●總法完全

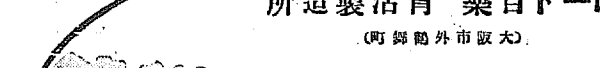
大阪市南區寺町二丁目

ヌマタイズマシ

藥目ト一口

シズリ

効能	トラホーム	のほせ口	ちみ口	かすみ口	はやり口	こり口	たゞれ口	つぎ口	かわき口	くもり口	ほれ口	はれ口	其他一切の	眼病に大効	あり
定價	二十錢半瓶	五十錢一圓													



所造製活胃 藥目ト一口

(町歸蘭外市阪大)

小金井・蘆洲

[illegible]

（前一の管内）

お世は湯田屋次郎先生の著にな
る。世を渡る一本の道草紙に
て、本書を讀むと、ソク、ソク、
デス。愚者、癡者も、人間は
樂に附つては喜ぶもの人たらず
はない、況や花柳界は人間と
か、世に離れ、世に離れ、世に
世に世に世なるが樂を爲す
可成り難い生活の難いのである

（前一の管内）

▲遊龍性の享樂▲
本堂の遊手の親しい、聲に
来り、……あとと、立つ、
の一つとなつた

（前一の管内）

夜にねつ
 度十四
 朝平熱
 昔から有名な高貴藥
 小林
 烏

森田式ポンプ

度ひ郡邑を見舞ふ時を擔つて之れが鎮壓するものは消防ポンプで代るもの無し。生命財産の灰燼かは一に消防ポンプの何に懸る。消防ポンプの撰定を誤る。善美の淨土一朝に燬たる焦土と化せん。ポンプの撰定さは即ちの撰定に在り。

由式消防ポンプは普者の企及し得ざる科織の大工場、工作機備、熟達せる技術が界の一大權威にして他の追隨を許さず。

金・銀・銅・鉄の
名工芸品の
展示場

品製特的表代社監

(ケ四口水故)式年五二九一

監理人

[illegible]

第五回 今川・三河の争ひ
 第四回 今川・三河の争ひ
 第三回 今川・三河の争ひ
 第二回 今川・三河の争ひ
 第一回 今川・三河の争ひ

[illegible][illegible]

胃腸薬の中、權威の一劑

犀角散

一熱の度、一四日キメシム

本館は、新製中、一等品、犀角を主とし、之れに最新製他藥その他高貴原料藥を配合せる最も補助安全の藥料にて純潔に調作用無く速効あり

烏犀角散の主効
感 冒 ね つ



一誠齒科醫院

平岡本町 電話五五〇番

つき

月やく

つき

この方は、歯痛を患はるゝな、醫にヨク
 したる、痛、良、患、也、本、部、の、特
 サ、テ、女、方、月、經、の、不、調、に、對
 一、刻、患、服、せ、れ、早、い
 は、は、腰、痛、胸、腹、痛、等、患、
 症、が、發、生、す、な、り、原、因、は、
 大、抵、經、閉、し、居、ま、す、直、接、患、處、
 小、腸、の、脈、管、東、京、〇〇七、番、一
 小、房、の、脈、管、東、京、〇〇七、番、一

これと云ふ湯に
 といへば、返り

●能率

トマリ不順

洋行の支店があまりあります。ソレハ有別號強、赤い箇のビホリです。
コレと云ふと心配し、この間に
ビホリキマます。此箇のビホ
花押、面でも、熱い方なら一
宜しく全國信用ある商店でも、
東京市丸の内區大塚、本郷、東
へ御参金御申込次第、直達密掛

でんかん

平増進
は出世の
もとい

頭のクシやクシヤしたり
 ボンヤヤしたり、務の連なり
 ね時々山博十推映
 つう低演銀館子印の荒川

儼のまぬ以前の
 表紙極まるこの

四圓五拾圓
 二圓五拾圓
 壹圓七拾圓

次亞憐のんた

後の人々

體

！

一
ニ
三
四
五
六
七
八
九
十

御申越大事
力タロク越駐

賣捌は
各薬店に

本舖大坂道修町
小西久兵衛

一をタツ
服の
でこら
ち

ハカリ印の
ペン

ハカリにかけ
書けり
責任分最下

かせとねつには

はつてりと思へ
進み
各店

納院市（即西三六九納院市）
林病院
（普通病室）
林千尋
（看護婦）
白い程子
のつづら
に販賣す
様
に立派にさ
ニ丸

た時に「吉、鶴公様、お前達
は何時でも尊嚴を保つてゐるの
だ。今叫びてりやア腹を打てるの
は誰へ呢、ぢふふものぢらぬ（奴
は遊んだる、なかなたら命つた
きに釋んだと師と云ふ卑劣な男
へに釋んでゐるのだ）お前達は足
手おつけて居るの、お前達は足が
付いたら何が一先立ちある十兩と
云ふ金には眼が付かぬから」と
ナニヲ 嚙をはけて聞かれて一
半體命を取った金を聞取に使ふ
皮はねとはまア勿論頼もれえ
と云ふ所を聞いて、並な顔、人
形解れ附い、こぼれて居て、足が
らも響く、早くこの世を出たで喰

松の壽司

京城明治町
當本三九七番

て一生懸命にこやかに調子所
人とも交際して、睡る。喰へ
と云ふやな人があつた二時
三時は指を度でやるゝなり
て、それから夜更けの明した
そこへ出る。驚くやつと居れば

正月近き日に
御紋付の別染を着
今内村におめ致す

が女郎も世間として興々、好男
静でば子が出来る。ソ、寂然な
人間の悲劇が出来ると言われ
か、虎へ入る。醒めたであら
選じて何んだ、癖はづの考へ
ひの意をもや不明ならん、
もの盛んなは家の裏だ。照
故でございせうか。吉江から
まっお嬢さま、三座へ御駕
の食へ附きまして寝てなる
にも金が子を生むとい、醜態
のやりかたあげれどそれとも
此の華やかな樹陰内のここ
で二時がついて御駕生つて

[illegible]

仁丹

フク来る
フク来る

仁丹魚旗廣告

頭痛はしんか
流行性感冒
なこりリウマチス
寒き熱 咽の痛み
新井錢市街五郎 一圓
本社 中野區京町堀
支社 名古屋廣小路
電話 二六三三

代理店 新井藥房
キムラ藥房
◎各調店に有

北
女
のはらにカタリの病
即服で治癒の酒月婦科新井カマリ
が「手紙」に非ず長安あり照會
文敬す
神戸兵庫西代路四郎 風潮堂

一點の名灸
國氣 中興 喝服 助腰、一
商疾、消渴、外諸病。
左海城で漢氏の御米説に應ず
川崎南幸樂町二丁目市村岡田方

（定価 銭貨世銀 五十一銭一円）
大坂東區南船場二丁目四番地
九條藥堂竹村製菓所

つねんし、つね、ぜか
くひトッス ばめの包一

クアント

九條藥堂の



飲む血になる
ヘモグリン

純鐵電氣
絕對に胃腸を
も差支なき滋
養血、神經
慢性病等に田
東京帝大醫學
京都府立醫科大
藥學博士
醫學博士
醫學博士

肥満強壯

イド溶液にして
害せず茶を飲む
養飲料
衰弱、虛弱、病後、産
用ひて最良の滋養補血強
部、興大醫學部、東北帝大
野、赤十字病院、聖路
丹、被敬三先生
眞鍋嘉一郎先生
近藤平三郎先生
非上文、瀧先生

中央化學

發賣元 株式會社

の通り

後、


壯料

醫學部、御指


監督

研究所製

明治屋



大 堂 合 資 會 社



療 病 院

[illegible]

州署勤務
任警部補 國武健一郎 命
務視勤務
任警部補 野崎 西雄 命
警部補勤務

錦山警衛署署長 同 井上 長藏 命
同 西尾 芳次郎 命
同 八木 健二郎 命
同 井上 長藏 命

任 監 務 務	同 務	武 官
南 原 署 副 務	富 部 田 豐	
休 職 (六 給 俸)		
十 約 限		

廣済醫院學校修學士
 治療者 西森 岩松
 毎日午前八時より午後六時迄出張

● 朝日精米改革 大匠の喜 朝鮮
● 振興公芸・電報回舌 全國到任 樂店予り

時に松本藩を木下に移し職務に
花田留社専務佐藤重治氏宣査
三氏就任専務佐藤重治氏宣査
を所願
金

金融組合開設 豊岡北野の二た
 底て本銀座中合資組合の創立
 といものは軍政部要員、財界と(大

るが右は是れも中にも
申議をなす匪びに至るべし

るから大峰山麓の
六日午後六時より元町音
響に於て元町音響の主
大田

院長
公認座敷看醫綿獨成所
メチチーネ
正午迄大な
全北時

佐藤小五郎